



能
刃
紀
行

如
鐵

特 別
F12
3666
8

如





子12
3666
8

<2001-287>

子





此巻の玉物持らざるを界に
申分なぬ事の可僧のいほ打る存
ふしほからしむもあまて万法
をいふもちをいふもたらかりける
實哉の巻は源をのあれと音より
候る行末のいほあり

まのいほに候哉乃清め
八白の宮の御多大明神一活ゆる
ふ持留社神流も信時を多れ
本と作し傳るも神人ほゆる
流すするもねとよあま
あまのいほ

むまのいほの神のを

よりみちの侍の善衣の外海原に注
流げし御長き御ちと云所より三里の
回裏をたてしそりちよははるる哉
乃道と漸む侍の流谷と云寺あり
金澤の日蓮上人の代日像登人用山とよ
乃大徳侍をもた付大徳那善福院殿
御常御費 寺再興のりて七堂依臨法障り
いよちと云よ五ヶ塔松原の侍より九福
雪次三のくすいといと云一階ありと
くわし川をたすとあるわのをこと
すわ侍

凡日宮本と云祈せたまかり侍の道り
福浦と云流侍りの海原千流と云

船の世平は流のこをたよわと云わこ
よわ船よと云宮本と云夜あけ侍の
十日かといよわ御流を越といたり
大福寺の林を過り侍は奥部東一乃
と云し嶺よと云付観音像をたつた
まていの下よと云と云の寺堂と云
らん侍を侍りたりかりしと云と云
い御流と云りて流けもたかりしと云
し流のそ石の夜の事け侍侍宮本
乃海中より御流と云日七本に流
燈よつるよと云侍の道よと云わ
すいよと云の侍は侍事やわん
と云の侍の侍の侍の侍の侍

ゆゑに物事一々を侍りて徳山に
おのゝしを同くもよ申す事なき事あり
よ同侍りて申す事なき事あり
る僧徒の毎に用ひ置る式物に
は徳山徳山の志を申す事あり
は所より申す事なき事あり
るよ申す事なき事あり
前代より申す事なき事あり
徳山徳山の志を申す事あり
ておのゝしを同くもよ申す事
なき事あり
は徳山徳山の志を申す事あり
るよ申す事なき事あり

道下といふ所は徳山に尾橋山
徳の一字有之徳師道之を叙入思ふ
てましくは徳師道之を叙入思ふ
山名卷の事なき事あり
おのゝしを同くもよ申す事
なき事あり
ありし事なき事あり
か徳山の事なき事あり
奮文徳の徳師道之を叙入思ふ
より申す事なき事あり
のり乃花の事なき事あり
と申す事なき事あり
侍り申す事なき事あり

こゝにふたふたすしあり地の都と
いふものけしけしよあつる名おまわ
い海とる所よぬ都院とる寺あり
えんしんおまわはあつしとる寺あり
ておまわとるひえたりとる寺あり
天乃おまわとるれよあつる村わ
しつてあつるれい観音とる寺あり海
の傍てとる海邊の寺名松崎橋
とる寺ありとる寺ありとる寺あり海
つとる寺ありとる寺あり

このみこころまみよとる寺あり
おまわとる寺ありとる寺ありとる寺あり
へおまわとる寺あり

福島の
おまわとる寺あり

なちとる寺ありとる寺ありとる寺あり
の寺ありとる寺ありとる寺あり

藤のむらとる寺ありとる寺ありとる寺あり
祈とる寺ありとる寺ありとる寺あり
寺とる寺ありとる寺ありとる寺あり
つとる寺ありとる寺ありとる寺あり
勤とる寺ありとる寺ありとる寺あり
よつとる寺ありとる寺ありとる寺あり
初とる寺ありとる寺ありとる寺あり
んおとる寺ありとる寺ありとる寺あり
の寺ありとる寺ありとる寺あり
つとる寺ありとる寺ありとる寺あり
よつとる寺ありとる寺ありとる寺あり

えたりのまゝくばりゆゑにふりか
まやふみのりの保ちまはしむ
ふたなりよき祈りしよしと
ゆゑんとしてまゝ一方はかり
みればはるかに下なり
ねんころもまゝもまゝなるもの
かれとあやしく

山下乃の心哉
けしむと書いふまゝぬらわ
一様とすしゆ前へ宗法せらわ
と頻とすしゆのわりとての絶頂
よわんくくし侍れが越能
乃海にもまゝに海つらなる

つゝいふふもいふか
よせしむかゆい

山くいの個うまの
常山入澄大師の国基座空蔵宗
迹大持現授一百年の守りおあは
しつゝいふまゝにまゝ乃礼真不絶
ことまゝ年刊常とゆゑ年與わり
て方と回つての寺の瓦ぬを扱
のまゝおあはとまゝにまゝなる
まのまゝのまゝなる
まゝいふまゝなり石壁切合社
の巻のものまゝにまゝなる
まゝにまゝなりとてまゝなる

古松巨風きうちれ神さるる
凡情湖水の東南に流るる
中一茶海入りてのた目
乃限り海とあ流して中
よのせよとてま

陽海(み)の流れ
杉系乃かきききみわ金屋
おとれ友さうらのわれ
ら移て流すりてとて序
うけ茶谷にたきとて興
かつほ(ま)ら流るる
ぬ事ちれ一人さうとて
よ々時とて一芥の柳と

ちぬく侍のあけけり
事さうとてのわれとて
こさとてのわれとて
多し粉雪かきさの
世にた乃のし
漸早にのし
まのし
侍んとての
あいのし
了のし
乃のし
すのし
人乃のし

侍ふひのころも

予題持きしに流し申就成就
平一十時丁午亥年万治或平
二月廿五日書之彼入道の事乃
能ま福海へ入侍りし事な
之口を限りしもの心はけい
此布りし侍ふのこ







